

ファシズム学生運動の跳梁に痛打を！レーガン来日計韓阻止！

ファシ原理研を一掃せよ！

全学の学生、教職員の皆さん！

我々反原理緊急行動隊は、11月8日昼休み前、11月7日教養部正門前吉田参道に出されていた原理研=共産研の「レーガン来日熱烈歓迎」なる立看板が、侵略-抑圧の俵への負担を明示し、その帝国主義者・ファシストとしての立場表明に他ならない事を確認し、突力をもってこれを粉碎した。これに対し、原理研=共産研は報復の為に、同日昼休み、公安警察をバックに、教養部正門前で情宣する我々へ介入し、教養部突入を図らんとし、機動隊のバス台が十カニシカ前に待期するに至ったのだ。我々は大衆的支持の下に、多くの学友と共にこれを阻止し、放逐し扱いた事を報告すると共に、全学の学生、教職員の皆さんが、原理研=共産研一掃の叫びに加われん事を、そしてレーガン来日計韓阻止の叫びに決起されることを訴える。

☆原理研=共産研の犯罪性を暴く！

聯共連合=統一教会は「キリスト教」を装い、京大周辺で「アンケート」によるオルグ活動を行なっているが、しかしその実体は軍事独裁政権の庇護の下、民主化斗争に敵対し、レーガン中曽根を公然と支持する民間帝国主義者集団に他ならず、「反共」の名のもとに、侵略-抑圧に抗し反独裁を闘う人民を叩きつぶさんとする連中だ。具体的に、原理研=共産研は、在日KNSP(旧KCIA)、KCICと密通し、学内で在日韓国人学友を日常的に監視し、在日韓国人「政治犯」デモ4上げに加担し、「スパイ防止法」なる弾圧法の制定策動に奔っている。また彼らは、京大学生新直(「京大新聞」ではない)なるフロントサークルによって、警斗争に対する謝罪中傷をくり返し、5・18弾圧を公然と支持し、また国家権力-大学当局と一体となって、警斗争のみならず、自主的自衛的斗争の犠牲の圧殺を図っているのだ。

とりわけ、米帝レーガンの9日来日を前に、彼らがどう、立看板によって「レーガン来日歓迎」を叫んでいるのは、全く犯罪的である。彼らは現在の日帝、米帝によるアジア人民からの搾取、軍事の抑圧をもって保証せよ、と叫ぶ。米帝の本性を改めて全世界に曝したグレタゲル女を「強いア×

リカ」を軽らせたその采断力は絶賛に値する」と言っている。まったく侵略-抑圧の俵に立ちまわっているのだ。加えて、日帝中曽根による軍事大国化-アジアへの侵略-抑圧の強化を賛美し、彼らのファシスト性を暴露している。教科書「偏向キャンペーンの火付け役になり、憲法改「正」、日米安保改定策動にうごめく彼らの「面目躍如」である。

☆原理研=共産研等民間ファシストを新砕せよ！

世界資本主義がその経済矛盾を深化させ、AALA人民に対する抑圧を深めている現在、あらゆる侵略-抑圧に自向から抗し闘う民族解放斗争に、帝国主義本国人民として連帯する途は、自国帝国主義の打倒に他ならず、民間ファシスト達もまた打倒の対象となる。「思想信条の自由」などという言葉で自らのファシスト性を隠しよとある彼らを断じて許しはしない。彼らは、侵略-抑圧に抗する人民の俵に立つ者にとって、明確かつ具体的な敵である。

レーガン来日阻止行動と共に、「来日歓迎」を叫ぶ民間ファシスト活動を断固新砕しぬこと、そこに我々の連帯の道がある。全学の学生、教職員の皆さんが、原理研=共産研一掃の叫びに起ちあがり、反帝の叫びを築き固めんことを訴える。

女に闘はん！

本日、反原理緊急行動を展開中！

全学友の力でファシスト原理研=共産研を放逐しよう！！

反原理緊急行動隊